地域医療支援病院

宗像医師会病院

M M A H

病院案内

Munakata Medical Association Hospital



April.2023

宗像医師会病院の理念



「患者さん中心」の医療を実践します

ご挨拶



当院はかかりつけ医（紹介医）と病院担当医が協力して最善の医療を提供する、いわゆる紹介型・共同利用型病院形式の 2 次病院として 1986 年に開院しました。宗像医師会が設立した他の共同利用施設（健診センター、介護老人保健施設「よつづか」、訪問看護ステーション、ケアプランサービス、在宅医療連携拠点事業室、病後児保育施設など）の中核施設の役割を果たしています。

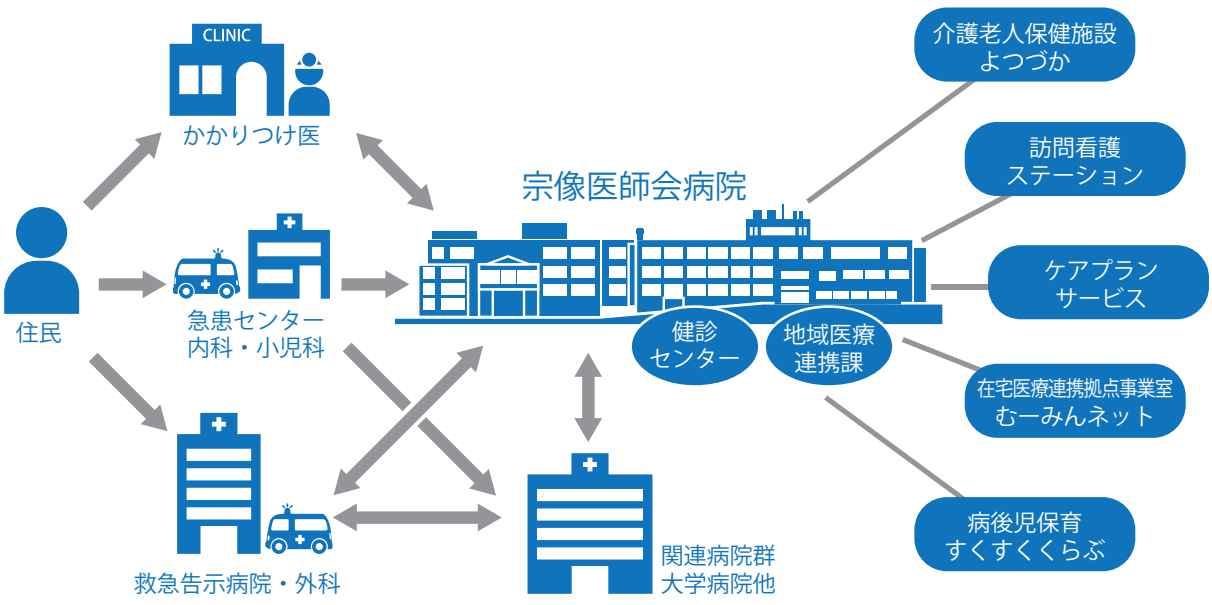
2000 年に福岡県初の地域医療支援病院の承認を受け、宗像地域における急性期病院として、地域の皆様や地元自治体の要望に応えてまいりました。内科はほぼ全診療領域に対応して消化器・呼吸器・循環器疾患やがん、糖尿病などの入院診療を担っております。特に、膠原病・リウマチ性疾患では福津・宗像市以外の多くの患者さんにも受診いただいています。腎内科では地域で最大の人工透析センターを運営すると共に腎不全の予防にも努めております。外科は消化器 (上部・下部消化管と肝・胆・膵) および乳腺疾患に対応しております。放射線科では CT、MRI、上・下部消化管内視鏡などを用いて、かかりつけ医から依頼のある全身の画像検査に迅速対応すると共に、胃や大腸のポリープや早期がんの内視鏡的治療も行なっています。
これからも幅広い疾患に対応しながら、地域に欠かすことのできない専門性の高い医療を提供していきます。小児科は一時入院が受け入れない状況でしたが、2020 年より入院を再開しました。

がん患者さんの増加は現在社会問題となっております。当院では消化器がん、乳がんを中心に検診、診断、治療、そして緩和ケアまでを各科が協力して行なっています。緩和ケアに関しましては、2014 年に緩和ケア病棟を開設して充実を図っています。

宗像医師会は 2012 年より在宅医療連携拠点事業（むーみんネット）を立ち上げ、地域医療の在り方を検討し実行してきました。2014 年には地域包括ケア病棟を開設、多職種が協同して在宅医療との連携を強くし、退院後に住み慣れた場所で安心できる在宅生活と社会復帰の支援をしています。
これからも地域の皆様に信頼、満足いただける病院を目指して努力してまいります。

宗像医師会病院 院長　伊東 裕幸

宗像地域の医療システム



概 要



開　　設	1986 年 10 月 1 日
開 設 者	一般社団法人 宗像医師会
代 表 者	会 長　石田 清
院　　長	伊東 裕幸
病 床 数	164 床
職 員 数	385 名（常勤医師 19 名を含む）※2023 年 4 月現在
診 療 科 目	内科、腎臓内科、消化器内科、循環器内科、腫瘍内科、膠原病・リウマチ科、糖尿病内科 血液内科、小児科、外科、整形外科、血管外科、放射線科、リハビリテーション科（入院のみ）
施設名称承認	地域医療支援病院・開放型病院・救急告示病院
施 設 認 定	日本医療機能評価機構認定病院 一般病院 I（3rdG:Ver.2.0）（2018 年 10 月 5 日認定）

【宗像医師会病院の主な研修認定学会】

- 日本内科学会認定医制度教育関連病院
- 日本リウマチ学会教育施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設
- 日本糖尿病学会認定教育施設
- 日本外科学会外科専門医制度関連施設
- 日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設（認定施設）
- 日本乳癌学会関連施設
- 日本腎臓学会研修施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 放射線科専門医修練協力機関
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- マンモグラフィ検診施設　画像認定施設
- 日本病理学会研修登録施設
- 財団法人 日本リウマチ財団（災害時リウマチ患者支援事業）災害時支援協力医療機関の証
- 日本医療機能評価機構認定基準
- 健康保険組合連合会指定一泊人間ドック実施施設
- 健康保険組合連合会指定日帰り人間ドック実施施設

【各種指定等】

- 結核指定医療機関
- 生活保護法指定医療機関
- 被爆者一般疾病医療機関
- 労災保険指定医療機関
- 保険医療機関
- 労災保険二次健診等給付医療機関
- 臨床研修病院指定
- 指定自立支援医療機関（更正医療）
- 先天性血液凝固因子障害等治療研究医療機関
- 福岡県肝疾患専門医療機関登録及び認定医療機関
- 難病医療費助成制度指定医療機関

【登録及び認定医療機関】

- 肺がん検診精密検査実施医療機関
- 肺がん検診再精密検査実施医療機関
- 肝臓がん検診精密検査実施医療機関
- 肝臓がん検診再精密検査実施医療機関
- 乳がん検診（視触診・マンモグラフィ併用）実施医療機関
- 乳がん検診精密検査実施医療機関
- 大腸がん検診精密検査実施医療機関
- 胃がん検診精密検査実施医療機関（胃集検精検協力医療機関）
- 骨粗しょう症検診精密検査実施医療機関

診療科のご案内



内　科

地域医療の基幹病院である宗像医師会病院の中核として、頻度の高い一般的疾患から、難病に指定される稀な疾患まで幅広く対応すべく、循環器疾患、消化器疾患、糖尿病、膠原病、癌などを専門とする医師が診療にあたっています。



腎臓内科

宗像地区およびその周辺地域の医療圏のなかで、唯一の腎臓疾患専門医療機関です。九州大学の病態機能内科学講座（第２内科）腎臓研究室との連携のもと、腎臓病専門医４名が常勤してトップレベルを維持しています。



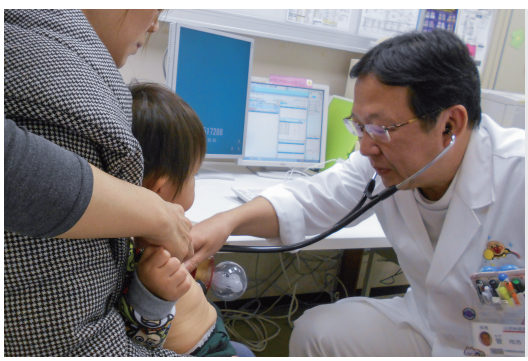
外　科

消化器外科（肝・胆・膵を含む）、乳腺外科を中心に、質の高い診療を行っています。悪性腫瘍に対しては、外科手術・抗癌剤治療・放射線治療（他院協力）を含めた、集学的治療も行っています。また、腹腔鏡下手術も積極的に行っています。



放射線科

CT・MRI の検査指示や読影などの一般的な放射線科業務に加えて、当院では放射線科医が、胃・大腸のＸ線検査・内視鏡検査を行っています。胃・大腸の癌の進行度 (早期癌か進行癌か) の診断や、早期癌の内視鏡的治療（ESD・EMR）を積極的に行っています。



小児科

一般小児疾患が中心ですが、常勤医は血液・内分泌疾患が専門で、従来の専門外来（循環器、腎臓）も継続します。
かかりつけの先生方と一緒に地域のこどもたちを守るお手伝いをいたします。

病棟のご案内



第１病棟

第１病棟は、消化器外科（消化管、肝臓、胆嚢、胆管系、膵臓など）の外科的治療、乳腺外科、内視鏡的治療、内科及び、腫瘍内科、化学療法の患者さんが主に入院されている急性期病棟です。また、日常生活援助を必要とする患者さんも多く入院されています。
手術前から手術後の患者さんが入院されるため、患者さんやご家族の身になって、思いやりのある安全な看護の提供に努めています。疾患によっては、長期に治療を続けないといけない場合もあり、地域連携課、退院支援看護師等と連携しながら、少しでも患者さんやご家族の意向に添って治療が受けられるように、退院調整を行っています。
病棟内の１室を化学療法処置室として運用し、化学療法を受ける患者さんが安心して治療に臨める環境を提供しています。
地域の皆さんに『信頼される、あたたかい看護』が提供でき、安心して入院生活が過ごせるように看護師一同、努力しております。



第３病棟（地域包括ケア病棟）



第３病棟は病床数 36 床　地域包括ケア病棟と小児科の混合病棟です。
「地域包括ケア病棟」は、急性期の治療が終了し症状が安定したものの直ぐに自宅や施設等の療養先に移行するには不安のある患者さんに対して、在宅復帰に向けて診療、看護、リハビリを行うことを目的とした病棟です。在宅療養を行っている患者さんの受け入れや地域包括ケアシステムを活かし在宅療養支援を行っています。また、当院の地域包括ケア病棟の特徴として腎臓内科の患者さんを受け入れることができ血液透析、腹膜透析を受けている患者さんの家族を含めた自己管理支援や退院支援を行っています。

小児科では、宗像地区の小児科医院との連携を取り、速やかな入院受け入れができるように整えています。
小児の患者さんには、「発達段階に応じた看護ケア」「チーム医療の実践」「専門的な知識や観察力」をもって、ご家族の方が安心していただけるような看護の提供を行っています。



第５病棟



内科疾患の急性期治療や自己管理支援を行う病棟です。
主な疾患は、COVID-19 を含めた感染症、糖尿病や膠原病、悪性腫瘍腎臓病などの慢性疾患です。
シャント造設、ペースメーカー植え込み術などの手術が必要な患者や糖尿病・腎不全患者の教育入院など慢性疾患患者の治療・ケアを行っています。自己管理ができ在宅療養の支援ができるよう多職種と連携して質の高いケアの提供や退院支援に努めています。
看護体制は、PNS(パートナーシップ・ナーシング・システム) を取り入れ質の高い看護を提供することを目指しています。

病棟のご案内





▲北側病室（601 号室～ 605 号室）



▲南側病室（606 号室～ 612 号室）



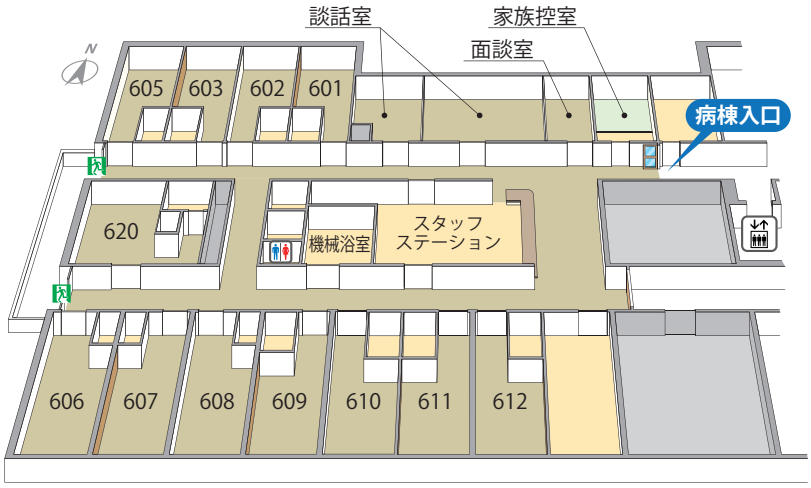
▲特別室（620 号室）

第 6 病棟（緩和ケア病棟）

第 6 病棟は、緩和ケアを必要とするがん患者さんが入院される病棟です。

緩和ケアは終末期に限ったものではありません。がんによる症状緩和（痛み等）が困難な患者さんの入院も受け入れています。症状が緩和されればご自宅での療養も可能となりますので、その際は、安心してご自宅で過ごしていただくためのお手伝いもさせていただきます。

全室個室で、いつでもご家族とともに静かでゆっくりとした時間を過ごしていただけると思います。私たちは、病気ではなく、「病気を持った方とそのご家族」に対して、患者さん、ご家族と話し合いながらよりよい看護を提供できるよう努めています。





機械浴室

ストレッチャーに乗ったまま湯船に浸ることができます。



各室にトイレを完備

各室にトイレを完備しています。車イスで出入りができるよう、広さを重視しました。



家族控室

ご家族がゆっくりと足を伸ばせるよう、控室は畳敷きにしました。

院内各施設のご案内



腎センター

腎センターと言えば、血液透析がすぐに頭に浮かぶのではないかと思います。しかし、当センターでは血液透析のほかに、健康診断後の２次検診から精密検査・慢性腎臓病の段階的な治療を行う腎専門外来（保存期外来・PD 外来）があります。これに伴い腎センター看護師は、慢性腎臓病の患者さん全てに看護を提供することが必要で、これが当センターの特徴とも言えます。



外来診療

日常生活を円滑に過ごしていただくために、地域支援型病院として質の高い看護の提供に努めております。
各専門分野で認定を受けた看護師が、関節リウマチの生物学的製剤・がんの化学療法、糖尿病のインスリン注射などの指導を行います。また、医療依存度の高い患者さん･御家族への生活指導を含めた看護を充実させ、自己管理支援を行なっております。在宅医療との連携を円滑にするために地域医療連携課を中心に病棟との連携を綿密にし、思いやりのある安全で安心できる看護を日々心がけています。



外来化学療法室

日常生活を維持しながら治療を続ける事ができるように、H25 年２月から外来化学療法室が稼動しています。外来担当看護師がハード面・ソフト面から安全・安心の治療環境を整えています。病状や治療への不安が緩和できるよう患者さん・ご家族の相談に対応すると共に、副作用へのセルフケア、支援をしています。がん拠点病院と連携し、地域に根付いた医療が提供できるよう、継続支援の連携も強化した看護の提供に努めています。



手術室・中央材料室

手術を受けられる患者さんにとっては、手術の大小に関係なく一生に一度あるかないかの一大事です。手術の不安が少しでも軽減され、安心して医療を受けていただくために、術前訪問の実施や手術で使用する器械を管理しています。また、緊急手術にも対応できるよう、看護師２名のオンコール体制をとっています。



健診センター

睡眠をとっている間も「あなたの大切な体」は一時も休むことなく活動しています。生活習慣病は自分が気付かないうちに進行します。
健診センターでは病気の予防・早期発見のため、人間ドックや各種健診をお勧めしています。異常が見つかれば病院と連携を取り、精密検査や早期治療をすすめる体制をとっております。

院内各施設のご案内



リハビリテーション科

脳血管障害の後遺症や、骨・筋肉・関節疾患、肺炎後の呼吸機能や体力回復のための運動に加えて、嚥下障害に対するリハビリ、がんに対するリハビリ、糖尿病に対しての運動療法の指導なども行っています。また、心臓大血管に対するリハビリも開始の準備を進めています。
骨折急性期の患者さんへの対応や外科手術前後のリハビリも増えました。
なお、現在は入院患者さんのみに対応しています。
「受診者のよりよい生活の為にできることを追求します」を合言葉に日々、業務に携わっています。



画像診断科

多数の検出器を使って短い時間で検査できる CT(MDCT)、磁場強度 1.5T の MRI 装置を使用しています。胸部写真を撮影する装置や胃透視をする装置はフラットパネルディテクター方式のものを使用し、フィルムなどの記憶媒体を使わずに直接画像を取り込めるようになっています。
読影はモニター診断で、レポートはデジタル保存されています。



内視鏡室

健康診断の内視鏡検査をはじめ、病気が発見された後の精密検査、胃・大腸の内視鏡治療 (粘膜下層剥離術・粘膜切除術) を多数行っています。
胃・大腸からの出血に対する内視鏡的止血術や腸管が詰まった時のステント留置なども行っています。
高精細の観察用モニター・最新の電気メス・各種内視鏡を揃え、内視鏡室長を中心にスタッフも充実しています。



生理検査室

生理検査室では心電図、運動負荷心電図（トレッドミル、エルゴメータ、マスターダブル）24 時間ホルター心電図（院内解析）動脈硬化検査（ABI、SPP）肺機能検査、眼底検査、超音波検査（心臓、腹部、乳腺、甲状腺、頸動脈、下肢動静脈、その他血管超音波）などの一般的な生理検査に加え、経食道エコー、エコー下における生検、ラジオ波などにも携わっています。
また、最近の動向として動脈硬化レベルの早期診断、末梢循環の評価、血栓症の診断のために生理検査が普及しつつあります。生理検査室においても血管病変の評価として SPP 検査・下肢動静脈検査を導入しました。
スタッフ一同、研修会、学会に積極的に参加し、より専門的で正確な検査結果が提供できるよう、検査技術のレベル向上に努めています。

院内各施設のご案内



薬剤科

入院患者さんの多くが複数の医療機関に通院中です。私たちは処方されている薬剤に重複が無いかを確認し、適切な薬剤管理・服薬指導に努めています。また、抗癌剤については薬効および副作用とその対応（予防）を説明して、患者さんが安心して治療を受けられるように支援しています。注射剤は安全キャビネットで無菌調製を行い、安全な薬剤提供を行っています。





栄養管理科

栄養管理科の主な業務は食事の提供、栄養管理、栄養指導です。
献立には旬の食材を取り入れ、行事食も行っています。病態に適した治療食を提供しています。常食の方は週２回の選択メニューを実施しています。
個人に合った栄養管理計画書を作成し、栄養管理に取り組んでいます。
個人指導と共に、糖尿病教育入院では集団指導を行っています。
一人一人きめ細かに対応し、食事療法に対する意欲をもっていただけるようにと心掛けています。
ご希望の方はスタッフにお申し出ください。



地域医療連携課

（医療福祉相談・退院調整）

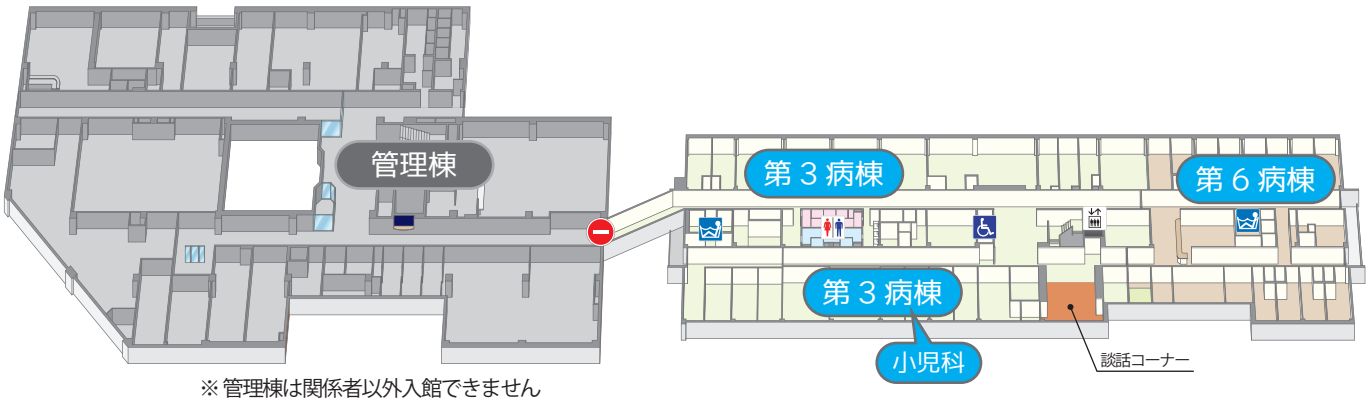
患者さんやご家族が不安に思われていること、情報がなくお困りのことに耳を傾け、様々な社会資源を活用したり、医療機関との連携を密にとることによって、その解決のお手伝いをさせて頂きます。

直通電話：0940-37-1530



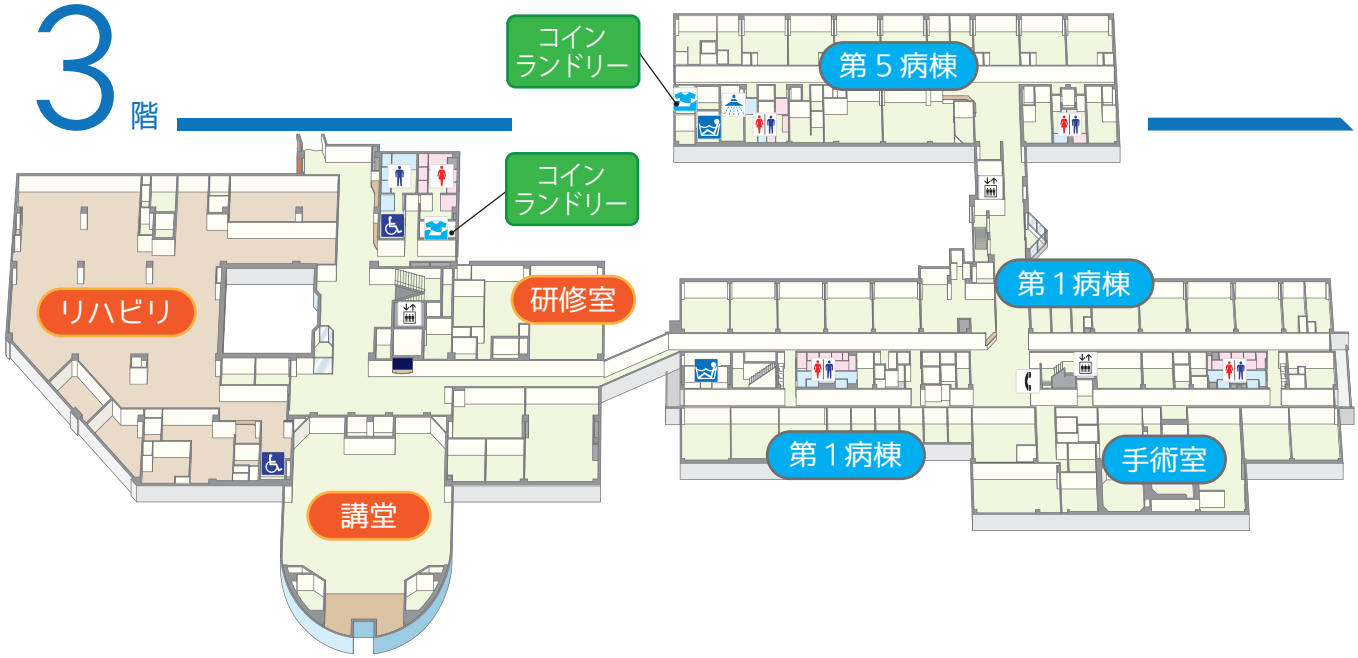
院内ご案内

4階

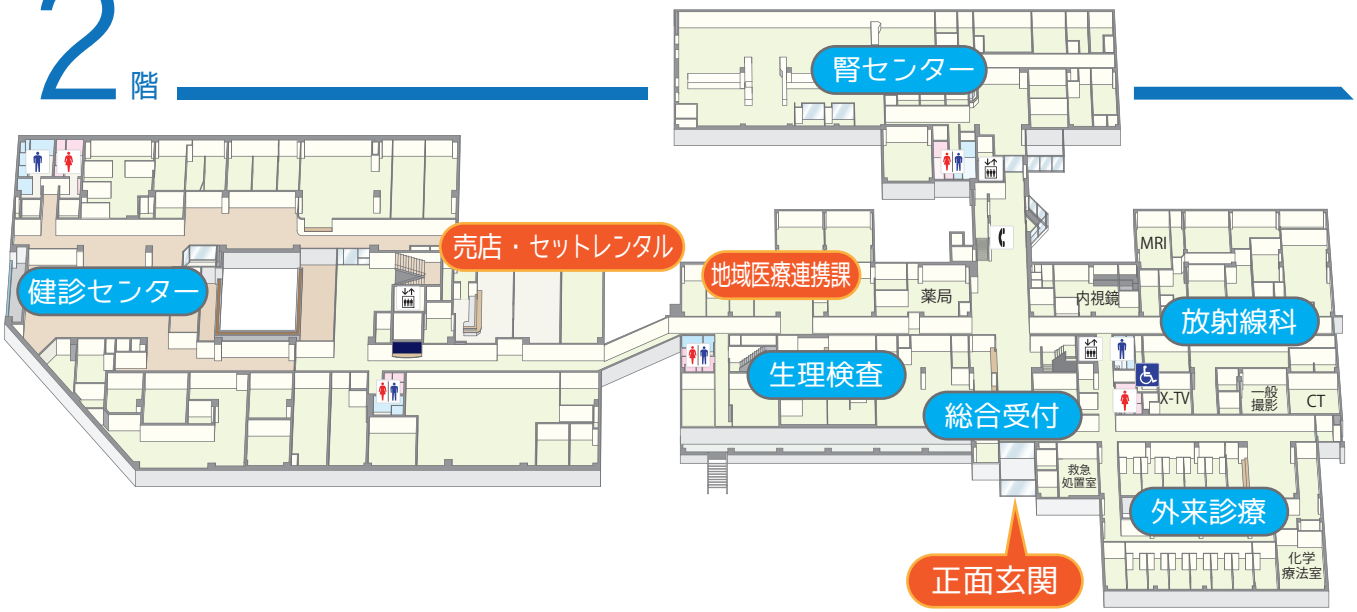


※管理棟は関係者以外入館できません

3階



2階



外来受診をされる方へ

当医師会病院は紹介型の病院で精密検査を受けるためには、「かかりつけ医」の紹介を原則としています。
ただし、人間ドック・健康診断・集団検診の結果、精密検査を指示された場合は「かかりつけ医」の紹介状がなくても下記の方法で受診できます。
その際は、人間ドック・健康診断・集団検診結果表を持参してください。

■受付時間

【午前】8：30 ～ 11：00
【午後】13：30 ～ 15：30



■診療時間

9：00 ～ 17：00

■休診日

土曜・日曜・祝日、年末年始（12 月 30 日～ 1 月 3 日）

■診療科目

内科、腎臓内科、消化器内科、循環器内科、腫瘍内科
膠原病・リウマチ科、糖尿病内科、血液内科、小児科
外科、整形外科、血管外科、放射線科

外来診療時間

診療科		診療日	受付時間
内科		月～金曜日	8：30 ～ 11：00
循環器内科		月・水・木曜日	8：30 ～ 11：00
消化器内科		月～金曜日	8：30 ～ 11：00
腫瘍内科		火・木・金曜日	8：30 ～ 11：00
糖尿病内科		月・木曜日	8：30 ～ 11：00
膠原病・リウマチ科		月～金曜日	8：30 ～ 11：00
		金曜日	13：00 ～ 15：30
放射線科		月～金曜日	8：30 ～ 11：00
外科		月・火・水・金曜日	8：30 ～ 11：00
小児科	一般	月・木曜日	8：30 ～ 11：00
	血液	第 2・4 火曜日（要予約）	14：00 ～ 15：30
	循環器	第 1・3 水曜日（要予約）	13：00 ～ 15：30
	腎臓	木曜日	13：00 ～ 15：30
腎臓内科		月～金曜日	8：30 ～ 11：00
血液内科		月曜日	13：00 ～ 15：30
		金曜日	8：30 ～ 11：00
血管外科		第 2 水曜日（要予約）	13：00 ～ 15：30

検査を受けられる方へ

■胃の精密検査

内視鏡検査を受けていただきますが、予約が必要です。
月～金曜日の 13 時 00 分～ 16 時 00 分に、放射線科受付に電話してください。

直通電話：0940-37-1802

■大腸の精密検査

原則として、大腸Ｘ線検査を受けていただきます。予約は胃の精密検査と同様に電話で受け付けます。
どうしても内視鏡検査を受けたい方はその時に申し出て下さい。前処置が必要ですので、一度検査前に来院して前処置の説明を受けて下さい。
検査前の来院は、午前中は待ち時間が長くなりますので、なるべく 13 時～ 16 時においで下さい。

■肺がんの精密検査

内科を受診してください。
月～金曜日の 8 時 30 分～ 11 時 00 分に来院してください。

■乳がんの精密検査

予約が必要です。
月～金曜日の 14 時 00 分～ 16 時 00 分に、外科外来に電話してください。

■その他の精密検査

内科を受診してください。
月～金曜日の 8 時 30 分～ 11 時 00 分に来院してください。

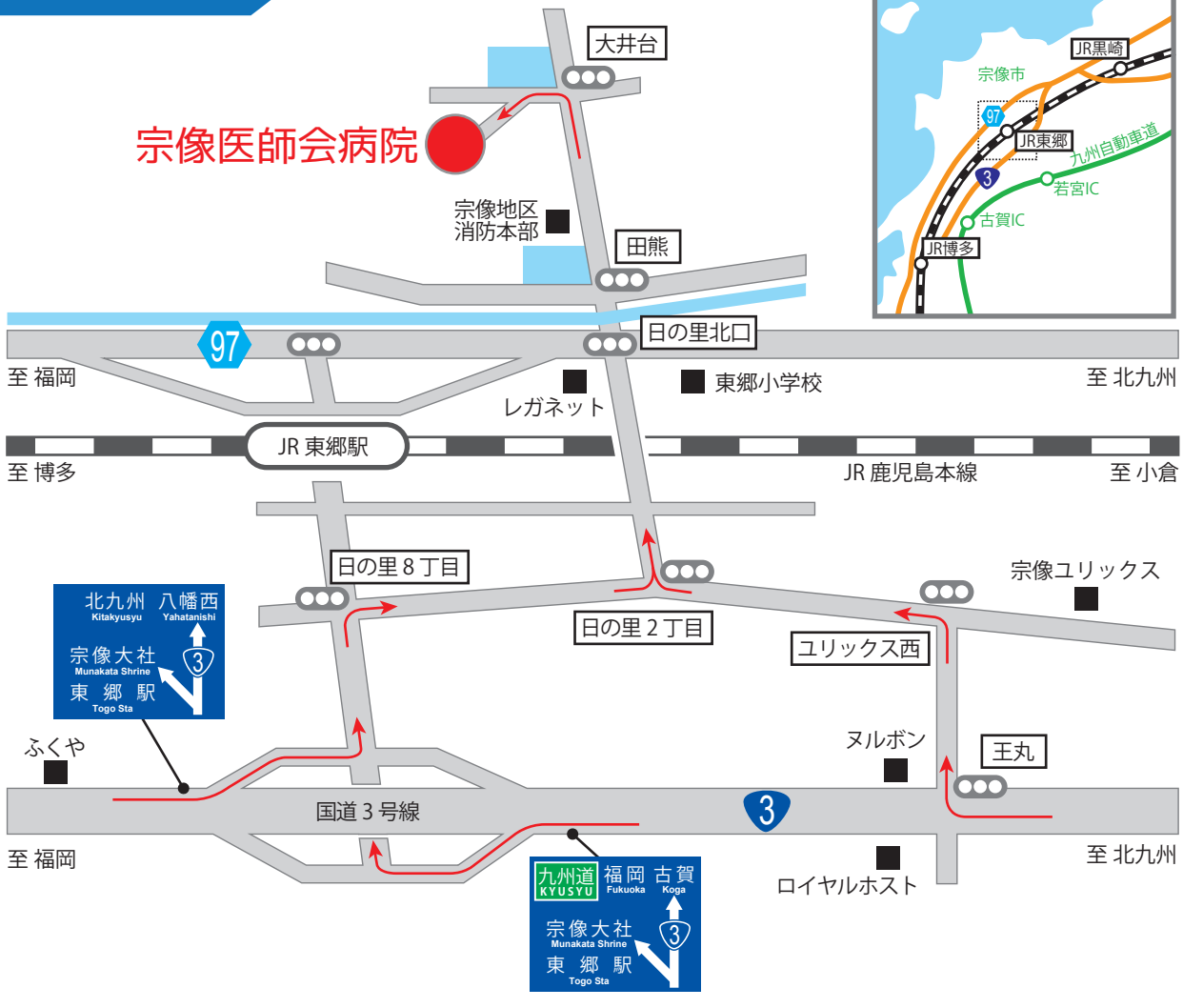
※ 子宮がんに関しては、当院に婦人科がありませんので、精密検査はできません。

宗像医師会病院

Munakata Medical Association Hospital

http://www.mmah.jp

アクセス



〒811-3431 福岡県宗像市田熊五丁目5-3 電話：0940-37-1188（代表） FAX：0940-37-0016